



週刊 避難者応援情報紙

浜通り ×

9月19日発行

Vol.72

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。



## 高速道路無料措置の継続について

**原発事故の警戒区域等に  
居住していた方を対象とした無料措置を  
平成25年1月15日(火)まで継続します。**

平成24年4月1日から実施されています原発事故により避難されている方に対する高速道路の無料措置については、本年9月末までとされているところですが、当面以下のとおり継続されます。

### ■継続期間

平成25年1月15日(火) 24時まで

### ■その他

対象者、対象走行、ご利用方法などに変更はありません。

NEXCO東日本からのお知らせ

**原発事故の警戒区域等に  
居住されていた方を対象とした無料措置を  
平成25年1月15日まで継続します**

◆無料措置の対象となるインターチェンジ



※対象となる方やご利用方法については裏面をご覧ください。  
◆本無料措置は法令に基づき実施しています。

くわしくは、  
今週号のチラシを  
ご覧ください。

### 問い合わせ

NEXCO東日本 お客さまセンター

TEL 0570-024-024(ナビダイヤル)(24時間)  
03-5338-7524(PHS、IP電話のお客様)

## 目次

### ●被災自治体News

南相馬市	-----	2
浪江町	-----	5
双葉町	-----	9
大熊町	-----	10
富岡町	-----	12
福島市	-----	14
福島県	-----	15

### ●三条市News

三条マルシェ 缶バッチのデザイン募集	-----	19
--------------------	-------	----

### ●NEXCO東日本

- ・原発事故避難者に対する  
高速道路無料措置の継続 ----- 1
- ・常磐自動車道いわき中央IC～広野IC間  
昼夜間連続通行止め ----- 17
- ・常磐自動車道 南相馬IC～相馬IC間に  
おける無料措置の継続 ----- 18

### ●東京電力

斎場使用料(火葬費用)の差額や 検査費用(人)の賠償について	-----	18
-----------------------------------	-------	----

### ●交流ルームひばり通信

ふるさと絆交流会in長岡市	-----	20
---------------	-------	----



# 南相馬市からのお知らせ

## 南相馬市民の避難状況

※南相馬市外に避難している人数

### 【都道府県別】

2012.9.13現在 (南相馬市HPより)

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
福島県	7,313	群馬県	359	大阪府	48	島根県	14	高知県	4
宮城県	2,909	山梨県	135	兵庫県	46	長崎県	13	佐賀県	4
山形県	1,387	北海道	130	京都府	38	富山県	11	熊本県	4
新潟県	1,193	秋田県	117	石川県	34	三重県	10	奈良県	3
東京都	1,017	長野県	114	沖縄県	30	愛媛県	9	徳島県	3
埼玉県	878	岩手県	100	広島県	20	岡山県	8	鹿児島県	1
茨城県	817	静岡県	100	福岡県	19	香川県	6	山口県	-
千葉県	638	愛知県	57	滋賀県	18	鳥取県	5	※海外	14
栃木県	603	青森県	56	大分県	18	宮崎県	5	<b>合計</b>	<b>18,933</b>
神奈川県	555	福井県	49	岐阜県	17	和歌山県	4	(9/6	19,033)

### 【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
相馬市	1,898	喜多方市	103	西会津町	25	只見町	7	柳津町	1
福島市	1,829	南会津町	72	棚倉町	25	金山町	7	矢吹町	1
いわき市	781	会津坂下町	68	三春町	22	矢祭町	6	塙町	1
郡山市	671	猪苗代町	57	下郷町	19	北塩原村	5	広野町	1
会津若松市	463	本宮市	44	会津美里町	18	玉川村	5	富岡町	1
新地町	386	西郷村	37	小野町	16	古殿町	4	<b>合計</b>	<b>7,313</b>
二本松市	174	川俣町	34	磐梯町	14	平田村	3		
伊達市	155	鏡石町	34	国見町	9	天栄村	2		
白河市	123	田村市	32	石川町	8	鮫川村	2		
須賀川市	113	桑折町	28	大玉村	7	浅川町	2		



南相馬市

**みなみそうまチャンネル**  
Channel assist by  
**yoozma**  
www.yoozma.jp

番組内容 [9月18日～]

※1週間ごとに変わります。

#### パソコン視聴

1. オープニング&今週の番組
2. 相馬野馬追解説編
3. ガンバレシブ第15回～パブリカのきんぴら～
4. 鎌田寛&さだまさしトークライブ
5. 走-RUN
6. ノリノリ体操

#### アクトビラ配信 (視聴エリア外にお住まいの方)

1. オープニング&今週の番組
2. ガンバレシブ第14回～なしのサラダ～
3. かぶとまつり
4. みんかつ第16回 ボランティアグループひまわり会
5. 心をひとつに！地域のチカラ～鹿島区 田園夏祭り～
6. 小高区内の様子 6月～8月
7. 南相馬市民の歌
8. いきいき体操

※ 別枠にて特別番組放送中。相馬野馬追特別番組～3日間の全記録～

**みなみそうまチャンネルは、  
交流ルームひばりのパソコンとテレビでもご覧いただけます。**

## 避難指示解除準備区域(南相馬市)における井戸水等のモニタリング結果を公表(9月11日)

ふれあいニュースレター(政府広報) 2012.09.13版より

政府は9月11日、避難指示解除準備区域(南相馬市分)の井戸水等のモニタリング結果を公表しました。

このモニタリングは、昨年9月に解除された緊急時避難準備区域(5市町村)の復旧を支援するとともに、今年4月の区域見直しにより新たに設定された避難指示解除準備区域(南相馬市、田村市、川内村)への帰還支援の一環として実施しています。

### 調査概要

福島県等と調整の上、各市町村からの要望に対応して、各区域で飲用に供されている井戸水、わき水等の地下水等について、水中における放射性物質の測定を実施。

### 調査対象

対象区域内で飲用に供されている井戸水、わき水等の地下水

### 調査方法

500ミリリットルのペットボトルに水を採取し、各分析機関の協力を得て、水中における放射性物質(ヨウ素およびセシウム)の濃度を測定。

### 調査結果

避難指示解除準備区域(南相馬市:436カ所)

放射性ヨウ素:全地点で不検出(※)

放射性セシウム134:3カ所で検出。残り433カ所は不検出(※)(2.9～32.5ベクレル/リットル)

放射性セシウム137:6カ所で検出。残り430カ所は不検出(※)(2.8～55.5ベクレル/リットル)

【※検出限界値は、3ベクレル/リットル程度】

この調査では、6カ所(井戸5カ所および湧水1カ所)で放射性セシウムが検出されました。

このうち4カ所は、セシウム134とセシウム137の合計で水道水中の放射性物質に係る管理目標値である1リットルあたり10ベクレルを下回っていますが、2カ所では上回っています。

環境省は、これらの井戸については、現在は飲用井戸として利用されていないことを確認しています。

1リットルあたり10ベクレルを超えた2地点のうち1地点(小高区吉名)については、井戸に落ち水が流入するおそれがあるとのことです。

もう1地点(小高区飯崎)は、検体に土状の異物が混入していました。

なお、これらの周辺の井戸ではセシウムは不検出となっています。

このため、前者(小高区吉名)の井戸について再度採水、分析を行いました。その結果、放射性ヨウ素(ヨウ素131)、放射性セシウム134、137はいずれも不検出でした。

後者(小高区飯崎)の井戸については、所有者と連絡が取れ次第、再度測定を行う予定としています。

くわしくは環境省ホームページをご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15678>

## 放射性セシウムが検出された井戸水を用いての除去試験 グラフト吸着材等による除去効果を確認(9月11日) ふれあいニューズレター 2012.09.13版より

内閣府原子力被災者生活支援チームは9月11日、放射性セシウムが比較的高い濃度で検出された井戸水を用いて、「濾過膜、イオン交換濾紙及び開発中のグラフト吸着材による放射性セシウム除去のための実験」を行ったところ、「グラフト吸着材」により検出限界値(※)以下となり、水道水の管理目標値である1リットルあたり10ベクレル以下にできることを確認しました。

【※検出限界値は、4.3～4.8ベクレル/リットル】

なお、実験に用いたグラフト吸着材については、実用化に向けた取り組みが日本原子力研究開発機構によって進められています。

具体的な除去試験内容は以下のとおりです。

### 試験概要

日本原子力研究開発機構等の協力を得て、6月から7月に実施した、南相馬市の避難指示解除準備区域を対象とした436箇所の井戸水等の測定結果のうち、放射性セシウムが最も高い濃度で検出された試料を用いて、放射性セシウムを除去する実験を実施。

### 試験結果

- 1)試料中の放射性セシウム濃度:
  - ・セシウム134 32.5ベクレル/リットル
  - ・セシウム137 55.5ベクレル/リットル
- 2)ろ過膜及びイオン交換ろ紙による除去実験後の濃度:
  - ・セシウム134 32.5→19.0ベクレル/リットル
  - ・セシウム137 55.5→37.0ベクレル/リットル
- 3)開発中のグラフト吸着材による除去実験後の濃度:
  - ・セシウム134 19.0ベクレル/リットル→不検出(※1)
  - ・セシウム137 37.0ベクレル/リットル→不検出(※2)

【※1 検出限界は、4.3～4.8ベクレル/リットル】

【※2 検出限界は、4.3～4.5ベクレル/リットル】

### まとめ

これまでの井戸水の測定では、大多数の試料において放射性セシウムが検出下限値以下で、放射性セシウムが検出された井戸でも再検査を行うと検出下限値以下となっていました。

検出されたセシウムが土に吸着しているものである場合、吸着している土の粒径とろ過膜の性能(フィルターの目の細かさ)に応じて一定程度の除去効果が期待できます。

今回、実験に用いた井戸水は、ろ過膜、イオン交換ろ紙では十分除去できない放射性セシウムが含まれていましたが、開発中のグラフト吸着材により除去が可能であることが明らかになりました。

くわしくは経済産業省のホームページをご覧ください。

[http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/20120911\\_01.html](http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/20120911_01.html)



## 浪江町からのお知らせ

## 常磐自動車道の除染モデル事業実施結果

9月11日HP更新

国では、警戒区域内の常磐自動車道の本格的な除染工事に先立ち、効率的かつ安全性の高い除染作業の方策を確立することを目的に、除染モデル実証事業を実施しました。

## 実施期間

平成24年3月7日～7月31日

## 実施結果

場 所	事故当時の 整備状況	道路 構造	本線中央の空間線量率		
			除染 開始前	終了後	低減率
浪江町 立野地区	未開通	切土	5.8	2.3	60%
		盛土	5.4	2.5	54%
双葉町	未開通	切土	43.1	8.3	81%
		盛土	11.6	4.2	64%
		橋梁	10.3	5.9	43%
富岡町	開通	切土	5.1	4.1	20%

問い合わせ

環境省福島環境再生事務所

TEL 024-573-7330

## 医療費一部負担金等免除証明書の発行について

9月13日HP更新

10月1日から浪江町国民健康保険および後期高齢者医療保険の被保険者の方々も、「一部負担金等免除証明書」の提示が必要となります。

一部負担金等免除証明書は、**9月下旬に郵便でお送りする予定**ですので、もうしばらくお待ちください。

社会保険等にご加入の方々は、お勤め先かご加入の保険者にお問い合わせください。  
(なお、入院時食事療養費の標準負担額や接骨院等を受診した際の療養費一部負担金相当額等については、平成24年3月1日以降ご負担いただくこととなっています。)

問い合わせ

健康保険課 国保年金係

TEL 0243-62-0123

## 一時立入り(5巡目)の日程追加について

9月14日HP更新

一時立入りの日程を追加しましたのでお知らせします。

### 追加日程

10月13日(土)

### 中継基地

- ・幾世橋(浪江町)
- ・毛萱・波倉スクリーニング場(楡葉町)

### 立入り台数

それぞれ150台ずつ

### 立入り方法

マイカー

### コールセンター

- 開設時間 午前8時～午後9時(祝・休日含む)
- 受付電話番号 **0120-234-530**(フリーダイヤル)
- コールセンターホームページ <http://www.ichijitachiiri.com>

**問い合わせ**

災害対策課 消防防災係

**TEL** 0243-62-0123

## 一時立入りされる方へ常磐道通行止めのお知らせ

9月14日HP更新

9月22日以降、道の駅ならば(楡葉町)および毛萱・波倉スクリーニング場を中継基地として一時立入りをされる皆さまへご連絡です。

NEXCO東日本いわき管理事務所では、震災による災害復旧工事を行うため、次の期間において通行止めにより工事を行います。一時立入りの際に常磐道をご利用になる方は、ご注意ください。

### 通行止め区間

いわき中央IC ←常磐道→ いわき四倉IC

### 通行止め期間

9月22日(土)午前6時～10月6日(土)午前6時(予備日)10月7日(日)～10月12日(金)

地域伝統芸能全国大会 福島大会「ふるさとの祭り2012」開催のお知らせ

9月14日HP更新

全国の祭りが福島に集結！日本最大級の祭りの祭典、地域伝統芸能全国大会が福島県で開催されます。

国内外の多彩な地域伝統芸能をはじめ、震災を乗り越え、強い絆で守り抜かれたふくしまの芸能などが公演されます。

伝統芸能の体験コーナー、伝統工芸の創作コーナー、ご当地グルメ&観光物産コーナーなどの“ふるさと”がもっと好きになる楽しいイベントもいっぱい！

ぜひ会場で、ふるさとの元気を体感してください。

開催日

10月27日(土)、28日(日)

くわしくは、  
今週号のチラシを  
ご覧ください。

会場

- 郡山市民文化センター(メイン会場)
- 郡山駅前エリア
- 会津総合運動公園



「請戸の田植踊」が郡山市民文化センター(10/27)と会津総合運動公園(10/28)で、

「室原の田植踊」が郡山駅前エリア(10/27)で披露されます。

詳しくは、ふるさとの祭り2012ホームページをご覧ください。

観覧無料です。

※郡山市民文化センターの入場には事前の申し込みが必要です。

観覧ご希望の方は、

- ① 郵便番号
- ② 住所
- ③ 氏名
- ④ 電話番号
- ⑤ 希望人数
- ⑥ 希望観覧日

を記載のうえ、事務局まで「郵送」「メール」「FAX」、または公式ホームページの応募フォームからお申し込みください。応募締め切りは9月28日(金)です。応募多数の場合は抽選になりますので、あらかじめご了承ください。10/28(日)のみ、会場の空席状況により当日入場券を発行する場合があります。

車いすをご希望の方は、事務局まで連絡をお願いします。



問い合わせ

● ふるさとの祭り2012実行委員会事務局

〒960-8670(住所記載不要)福島県文化振興課

TEL 024-521-7154

FAX 024-521-5677

E-mail bunka@pref.fukushima.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/bunka/matsuri/>

## 浪江町内公共施設等の空間放射線量測定結果(2012.4.20～)

9月14日HP更新

浪江町が独自に実施した浪江町内小中学校等の空間放射線量の測定結果をお知らせします。  
 ※測定結果については、区域見直しとは関係ありません。

(測定地:地上高H=1.0m 単位:  $\mu$  Sv/h)

測定地	4/20	5/18	6/15	7/10	8/17	9/12
役場津島支所(西寄り)	6.63	6.65	6.35	7.48	6.08	6.26
津島小学校校庭 ※1	5.83	5.32	5.51	5.39	5.47	5.20
津島中学校校庭 ※1、※3	2.55	2.33	2.35	2.33	2.32	2.28
浪江高等学校津島校校庭 ※1	11.45	10.42	10.92	10.96	10.98	10.67
苧野小学校校庭 ※1	5.47	4.72	5.21	5.15	5.36	5.21
中上ノ原A町営住宅 ※1	3.68	3.32	3.68	3.72	3.96	3.89
大堀小学校校庭 ※1	4.11	3.64	4.18	4.32	4.71	4.75
浪江中学校校庭(北側入り口)※2	6.70	6.33	5.20	5.20	4.63	4.95
ふれあいセンターなみえグラウンド(中央北西寄り)※3	1.48	1.30	1.73	1.83	1.71	1.27
浪江小学校校庭(中央南東寄り)	1.30	1.22	1.23	1.20	1.13	1.18
浪江高等学校校庭(中央北西寄り)	3.71	3.45	3.36	3.45	3.19	3.41
浪江日本ブレーキ(株)(ゲート前)	1.29	1.32	1.09	1.10	1.18	0.99
浪江町役場庁舎 ※1	0.20	0.20	0.19	0.19	0.18	0.17
エスエス製薬(株)(ゲート前)	0.68	0.56	0.58	0.56	0.52	0.62
幾世橋小学校校庭 ※1	0.61	0.40	0.39	0.37	0.37	0.35
請戸小学校正面玄関(東寄り)	0.29	0.25	0.32	0.25	0.27	0.33
浪江東中学校校庭(中央北東寄り)	0.59	0.58	0.56	0.47	0.52	0.58
津島地区給食センター(入口) ※3 (除染前:8.02)				4.11	3.75	3.78
旧津島保育所(敷地内中央) ※3 (除染前:9.75)				1.61	1.45	1.53
津島保育所(所庭中央) ※3 (除染前:10.39)				1.45	1.61	1.53
つしま活性化センター(玄関前) ※3 (除染前:7.44)				2.01	2.05	2.28
製材組合(敷地内中央) ※3 (除染前:4.80)					3.10	3.47
コスモス保育園(園庭中央) ※3 (除染前:7.35)				0.83	0.82	0.84
JR浪江駅(階段) ※3 (除染前:2.61)				1.91	1.66	1.86

※1 2012年4月20日から、測定値を文部科学省発表のモニタリングポストの値を転記

※2 2012年4月20日から、測定場所を校庭から北側入り口に変更

※3 除染モデル実証事業済みか所

問い合わせ

災害対策課 放射線対策係

TEL 0243-62-0123

## 公益法人立入業務の停止について(9/29・30)

9月14日HP更新

浪江町役場二本松事務所移転のため、9月29日(土)・30日(日)が完全閉庁となります。それに伴い、公益法人立入業務につきましても両日ともに業務を停止させていただきます。ご不便をおかけしますが、皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。

問い合わせ

災害対策課 消防防災係

TEL 0243-62-0123



## 双葉町からのお知らせ

## 地域伝統芸能全国大会 福島大会「ふるさとの祭り2012」開催のお知らせ

9月12日HP更新

全国の祭りが福島に集結！日本最大級の祭りの祭典、地域伝統芸能全国大会が福島県で開催されます。

ふくしまの芸能をはじめ国内外の多彩な祭りがふくしまに集結します。震災を超え、強い絆で守り抜かれた祭りや踊り、歌舞伎、獅子舞といった伝統芸能は、人と人、人と地域を結ぶ、ふるさとの絆。復興に向けて確かな歩みを続けるふくしまで、ぜひ忘れかけていた“ふるさとの良さ”を再発見してください。

伝統工芸の創作コーナー、ご当地グルメコーナーなどの“ふるさと”がもっと好きになる楽しいイベントもいっぱいです。

**くわしくは、「浪江町からのお知らせ」の7ページと、今週号のチラシをご覧ください。**

◆双葉町からは、“郡山の神楽”が27日、“山田のじゃんがら念仏踊り”と“前沢婦人会の女宝財踊り”が28日に郡山会場(郡山駅前エリア)に出演します。

問い合わせ

●ふるさとの祭り2012実行委員会事務局

〒960-8670(住所記載不要)福島県文化振興課

TEL 024-521-7154

FAX 024-521-5677

E-mail bunka@pref.fukushima.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/bunka/matsuri/>



## 大熊町からのお知らせ

### 大熊町臨時職員登録者を募集します

9月14日HP更新

平成24年10月以降に採用する臨時職員を登録制度により募集します。

この制度は、働きたい職種などの条件をあらかじめ登録していただき、登録された方の中から条件に合う方を選考し、審査後採用するものです。なお、登録されても必ずしも雇用されるとは限りませんので、ご了承ください。

#### 登録職種

- (1) 一般事務補助
- (2) 学校図書館司書
- (3) 小・中学校、幼稚園用務員
- (4) 特別支援学級担任補助
- (5) 介護事務(要資格)
- (6) 保健衛生業務補助(要資格、年齢制限なし)
- (7) 受付・電話交換業務
- (8) 庁舎清掃・駐車場整理業務
- (9) 公用車運転手
- (10) 農産物への放射性物質移行実証栽培業務(大熊町での作業)

#### ※勤務地

(1)は会津若松市、いわき市、二本松市のいずれか、(5)(6)は会津若松市またはいわき市のどちらかです。

それ以外は会津若松市勤務となります。

#### 受付期間

平成24年9月18日(火)～9月28日(金) (土・日・祝日を除く)  
午前8時30分～午後5時15分

※期限を過ぎても随時受け付けます。

#### 登録資格

- 登録日現在、年齢18歳以上で高校卒業以上の学歴を有する方
- 自力による通勤ができる方(駐車場の確保も各自対応)

#### 登録の有効期間

平成24年10月1日～平成26年3月31日

次ページへ続きます

## 雇用期間・条件

平成24年10月1日以降6カ月以内  
(ただし、必要と認めるときは更新する場合があります。)  
勤務時間については原則として町職員に準じます。

## 合格者の採用

所定の申込用紙に必要事項を記入(資格等のコピー添付)のうえ、総務課行政係まで提出してください。郵送、ファックスまたはメールでも受け付けます。

なお、申込用紙は会津若松出張所またはいわき連絡事務所に備え付けてあります。ブログ、町ホームページからもダウンロードできます。

### 問い合わせ

大熊町役場 会津若松出張所 総務課 行政係

TEL 0120-26-3844(代)

E-mail somu@town.okuma.fukushima.jp

## 大熊町健康増進施設の利用券を払い戻します

9月12日HP更新

大熊町健康増進施設利用券(400円)の払い戻しについては、平成24年2月15日期限となっておりましたが、期間を延長いたします。

なお、利用券の払い戻しについては、今回をもって終了いたしますのでご了承ください。

## 受付期限

平成24年12月20日(木)まで (土・日・祝日を除く)

## 払い戻し方法

払戻申請書を送付いたしますので、企画調整課までご連絡ください。  
※お支払いは、口座振り込みのみとなります。

### 問い合わせ

大熊町役場 会津若松出張所 企画調整課

TEL 0120-26-3844(代)



## 富岡町からのお知らせ

### 町民コミュニティ支援システム運用開始

9月12日HP更新

町では、全国へ避難されている町民の皆さまに町からの情報をお届けする「町民コミュニティ支援システム」の一部(第1次開発分)運用を開始しました。

タブレット端末を使用するこのシステムでは、町からの情報提供のほか、町のホームページや動画の閲覧、臨時災害FM放送の「おだがいさまFM」を聴くことができます。

さらに、来年1月からは、第2次開発分として、町民同士の交流ができる「コミュニティ広場」や、皆さんからの町への質問をまとめた「よくある相談」、町内に設置予定のカメラによる映像配信の「ライブカメラ」などを予定しています。



▲タブレット型情報端末

### 9月3日、郡山事務所においてオープニングセレモニーが行われました。

総務省東北総合通信局武井俊幸局長をはじめ多数のご来賓の方々をお迎えして、遠藤町長のタブレット操作により運用を開始いたしました。



### タブレット型情報端末については、引き続き申請を受け付けています。

6月下旬に送付いたしました「配布(貸与)申請書」に必要事項を記入し、同封の返信用封筒(あて先が「富岡町町民コミュニティ支援システム事務局」のもの)で返送してください。

申請書を紛失した場合、また申し込み後に転居などで住所が変更になった方は下記までご連絡ください。

問い合わせ

富岡町町民コミュニティ支援システム事務局

TEL 03-6667-6271 (平日 午前9時～午後5時)

※故障や操作に関するお問い合わせも同事務局までお願いします。

## 町民意向調査結果報告について

9月18日HP更新

平成24年7月6日～8月22日に実施しました町民意向調査に関する集計がまとまりましたのでご報告いたします。

ご協力をいただきました皆さま、誠にありがとうございました。

## 町民意向調査結果報告

## ■町民意向調査の概要

本調査は、今後の町復興及び災害公営住宅等の生活拠点整備に町民皆様のご意向を反映させるため、居住関係等について調査を実施させていただきました。

本調査の対象は、町の広報誌を送付している7,150世帯の代表者で、集計は、8月22日までに役場に届いた3,159通の回答を対象としております。その集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

ご協力をいただきました皆さま、誠にありがとうございました。

## ■とりまとめ結果

問1 世帯の代表者におたずねします。

## 【性別】

○「男性」(2,457人、78%)、「女性」(656人、21%)と男性の比率が高い。

## 【年齢】

○「60代」の回答(803人、25%)が最も多く「50代」(681人、22%)、「70代」(536人、17%)がこれに次ぐ。50代以上で全回答の72%を占める。

## 【富岡町の住居種別】

○「持家」の回答(2,475人、78%)が最も多く、「賃貸住宅」(374人、12%)がこれに次ぐ。

## 【富岡町の行政区】

○「新夜ノ森」(342人、10.8%)、「王塚」(312人、9.9%)に住んでいた方の回答が多く、「西原」(215人、6.8%)、「清水」(211人、6.7%)、「小浜」(197人、6.2%)がこれらに次ぐ。

## 【現在の避難先の区市町村】

○「いわき市」(1,025人、32.4%)、「郡山市」(753人、23.8%)が圧倒的に多く、「三春町」(90人、2.8%)、「大玉村」(88人、2.8%)、「福島市」(84人、2.7%)がこれらに次ぐ。

## 【避難先の住居種別】

○「借上げ住宅」が(1,937人、61%)最も多く、「応急仮設住宅」(612人、20%)がこれに次ぐ。

## 【現在の家族人数】

○「2人」(1,085人、34%)が最も多く、「3人」(651人、21%)、「1人」(552人、17%)、「4人」(431人、14%)がこれに次ぐ。

## 【家族構成】

○「本人+配偶者+子供(孫含)」(848人、26.8%)が最も多く、「本人+配偶者」(821人、26%)、「本人」(628人、19%)、「本人+子供」(297人、9.4%)がこれに次ぐ。

## 【震災前のご職業】

○「会社員」(1,307人、41%)が最も多く、「無職」(911人、29%)、「自営業」(469人、15%)がこれに次ぐ。

## 【震災後のご職業】

○「無職」(1,800人、57%)が最も多く、「会社員」(908人、29%)がこれに次ぐ。

## 【同居世帯家族の就労状況】

○「無回答」(792人、25%)が多く、「現在就労している」(753人、24%)、「就労の予定がない」(752人、24%)がこれに次ぐ。

※くわしい調査結果につきましては、ホームページをご覧ください。



## 福島市からのお知らせ

### 「放射能に関する市民意識調査」の結果をお知らせします

9月14日HP更新

市では、放射能に関する市民の意識等を把握し、放射能対策をはじめとする市の復興計画の実施に役立てるため、平成24年5月に「放射能に関する市民意識調査」を実施しました。調査にご協力いただいた皆さまには厚くお礼申し上げます。このたび調査結果がまとまりましたのでお知らせします。

#### 調査の概要

- 1.調査の目的:放射能に関する市民の意識等を把握し、放射能対策をはじめとする市の復興計画の実施に役立てるもの。
- 2.調査対象:5,500人
  - ・福島市在住の満20歳以上の男女5,000人(住民基本台帳から抽出)
  - ・市外へ避難している満20歳以上の男女500人(全国避難者情報システムから抽出)
- 3.調査方法:郵送配布・郵送回収
- 4.調査期間:平成24年5月14日に郵送、同月中に回収
- 5.回収率:54.9パーセント(回答者3,022人)

#### 調査項目

- 原子力発電所の事故による生活の変化について
- 放射線による健康不安について
- 原発事故や放射能問題への対応や意識について
- 行政について
- 市外避難者について

※調査結果の主な内容や報告書は、ホームページをご覧ください。

問い合わせ

広報広聴課

TEL 024-525-3710



# 福島県からののお知らせ

## 福島県ホームページ「福島県放射能測定マップ」を充実

ふれあいニュースレター(政府広報) 2012.09.13版より

福島県は、平成23年8月29日より放射線モニタリングの定点観測や過去の測定結果などを地図上に分かりやすく表示するホームページ「福島県放射能測定マップ」を公開しています。このたび、より分かりやすい情報の提供を行うため、機能の充実をはかり9月7日より運用を開始しました。

今回充実した機能の概要は以下のとおりです。

### トップページに全国の主要地点の放射線量を併せて表示(46都道府県46地点)

福島県内の放射線量だけでなく、全国主要地点の放射線量を併せて表示することにより、福島県と全国の主要地点との比較ができます。



### 「福島県内市町村独自調査測定マップ」を開設(10市町村623地点)

福島県内各市町村が独自に調査した結果をマップ上に表示します。

このマップは県内の市町村が自由に使えるように、市町村が運営管理します。



次ページへ続きます ▶

「全国放射線量測定マップ」を開設  
(46都道府県571地点 福島県3, 259地点はトップページに表示)

全国の放射線量を表示することにより、都道府県と福島県の放射線量の比較ができます。



「世界放射線量測定マップ」を開設(12カ国21地点)

世界の放射線量を表示することにより、世界主要地点と福島県の放射線量を比較できます。



●「福島県放射能測定マップ」のURL

<http://fukushima-radioactivity.jp/>



# 常磐自動車道 いわき中央IC～広野IC間 昼夜間連続通行止めの実施について

常磐自動車道いわき中央IC～広野IC間において、東日本大震災で被災した路面補修工事を実施するため、次のとおり昼夜間連続通行止めが実施されますので、お知らせいたします。  
一時立入りなどをご利用される際は、ご注意ください。

## ■ 通行止め区間と期間

① いわき中央IC～いわき四倉IC間(上下線)

**平成24年9月22日(土/祝)午前6時～10月6日(土)午前6時**

(予備日:平成24年10月7日(日)～10月12日(金))

② いわき四倉IC～広野IC間(上下線)

**平成24年10月20日(土)午前6時～11月5日(月)午前6時**

(予備日:平成24年11月6日(火)～11月11日(日))

## ■ 迂回路

① 国道6号、国道49号、県道35号

② 国道6号、県道41号

## ■ 工事内容

路面に生じた段差等の補修工事を行います。

## ■ 通行止めに伴う乗継料金の調整について(無料措置対象車を除く)

通行止めにより高速道路を一旦流出し、通行止め区間を迂回して再度同一方向に乗り継がれる方はご利用区間に応じて通行料金を調整する「乗継調整」をします。

### ● 乗り継ぎ可能な料金所

※乗継料金調整は、①いわき中央～いわき四倉間(上下線)のみ

(上り線) 流出IC: いわき四倉IC

再流入IC: いわき中央IC、いわき湯本IC、いわき勿来IC、いわき三和IC、小野IC

(下り線) 流出IC: いわき湯本IC、いわき勿来IC、いわき三和IC

再流入IC: いわき四倉IC

## ■ 情報提供

小雨決行としますが、大雨および強風の恐れがある場合は延期します。  
なお、通行止めの実施判断につきましては、実施前日の17時に行います。

問い合わせ

NEXCO東日本 お客さまセンター

TEL 0570-024-024(ナビダイヤル)(24時間)  
03-5338-7524(PHS、IP電話のお客様)



## 常磐自動車道 南相馬IC～相馬IC間 における無料措置の継続について

平成24年9月30日(日)24時までとしている常磐自動車道の南相馬IC～相馬IC間の無料措置については、以下のとおり継続します。

### ■ 継続期間

平成25年1月15日(火) 24時まで

### ■ 対象車両

全車両



問い合わせ

NEXCO東日本 お客さまセンター

TEL 0570-024-024(ナビダイヤル)(24時間)  
03-5338-7524(PHS、IP電話のお客様)



## 「斎場使用料(火葬費用)の差額」や 「検査費用(人)」の賠償について

9月13日大熊町HPほか掲載

### ◆ 斎場使用料(火葬費用)の差額の賠償について

避難先で斎場を利用する場合、避難元自治体にいた時より高額の斎場使用料(火葬費用)を支払わざるを得ないケースがあります。避難中に負担した斎場使用料については、避難先の斎場使用料と避難元での斎場使用料との差額が、原子力損害賠償の対象となりますので、請求書の「その他」に事情を記入し、領収書など負担した事実がわかる書類を添付して東京電力へ請求してください。

なお、斎場使用料を負担した時期の請求書を合意してしまった後でも、斎場使用料の差額は追加請求できます。

### ◆ 検査費用(人)の賠償について

第4回目請求から、「検査費用(人)」の賠償項目欄が削除されています。これは、福島県の「県民健康管理調査」の開始にともなって検査費用の負担が無くなることを前提に削除されたものです。

しかし、現時点では、検査受診体制が整備途上であるため、実際に検査費用を負担しなければならない場合があります。その場合、請求書の「その他」の「上記以外」欄に内容等を記入し、東京電力に請求すれば賠償されます。

また、実際に負担した交通費・宿泊費などについても、同様に「その他」で請求できます。

問い合わせ

東京電力(株) 福島原子力補償相談室

TEL 0120-926-404 (フリーダイヤル) 9時～21時

# ～三条マルシェ～ ごった市@ホコテン

と き 9月23日(日) 午前9時～午後4時

ところ 「越後三条鍛冶まつり'12」会場内  
(三条鍛冶道場周辺特設会場)

★シャトルバス

会場周辺は駐車場がございませんので、市役所発・地域振興局発のシャトルバスをご利用ください。



●次回の開催は10/14(日)

会場: 一ノ木戸商店街  
中央商店街  
三条別院ほか

## 三条マルシェの新・缶バッチのデザインを募集します!

～三条マルシェ～ごった市@ホコテンで販売している缶バッチの新しいデザインを、9月の三条マルシェ会場で募集します。

採用された新デザインの缶バッチは10月の三条マルシェで販売され、デザインを考案した方の表彰を予定しております。

- と き 9月23日(日) 午前9時～午後4時
- ところ 「越後三条鍛冶まつり'12」本部脇テント(三条鍛冶道場周辺特設会場)
- 募集内容 マルシェなどで販売している缶バッチ「三条にゆかりのあるデザイン」
- 応募資格 特にありません。

※応募は9月24日(月)午後5時30分まで、地域経営課でも受け付けております。

★応募にあたっては、下記事項をご承諾ください。

- ・採用作品に関する一切の権利は三条マルシェ実行委員会に帰属します。
- ・応募作品は返却しません。
- ・商品化をする際に、製作可能なデザインに修正する場合があります。

これまでに販売された缶バッチ(一部です)



「アイラブ三条」

定番中の定番。  
みんな三条が大好き!!



「アイラブ南相馬」

東日本大震災をきっかけに生まれた、三条市と南相馬市の“深い絆”を象徴した缶バッチ。



「エコちゃんサンちゃん」

三条市環境マスコットキャラクター「エコちゃんサンちゃん」の缶バッチ。



「テント」

三条マルシェのグリーンテントに顔がついて、かわい～。

問い合わせ

三条マルシェ実行委員会事務局(三条市役所 地域経営課内)  
TEL 0256-34-5511 内線747 担当:佐藤

新潟県避難者交流イベント

# ふるさと絆交流会in長岡市

東日本大震災復興支援協議会主催にて、東日本大震災により新潟県に避難されている皆様へ、広域的に交流会が行われることになりました。

**送迎の申し込みは締め切りましたが、  
申し込まなかった方も交流会には参加できます。  
各自で会場までお出かけください。**



■ とき

**9月22日** (土/祝) 11:00~15:30

- ★11:00から、福島県からの現状報告があります。
- ★14:30から、南相馬市、大熊町、富岡町の皆さんは「地域会」があります。  
地元の現状報告などがありますので、ご参加ください。
- ★ほかに、各種相談コーナーもありますので、気軽にご相談ください。

■ ところ      ハイブ長岡      (2階特別展示室)

■ 参加対象      次の市町村に避難されている方  
長岡市、三条市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、燕市、魚沼市、南魚沼市、田上町、出雲崎町、湯沢町、津南町

■ 参加費      無 料

問い合わせ

交流ルーム ひばり (総合福祉センター内)

TEL 0256-33-8650

E-mail [hibari\\_sanjo\\_nyh@yahoo.co.jp](mailto:hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp)

[開館時間] 8:30~18:00 [休館日] 毎週木曜日

## 被災自治体 問い合わせ先一覧

市町村名	電話番号	以下の町は役場機能が移転しています
南相馬市	0244-24-5232	浪江町:男女共生センター内 (二本松市郭内一丁目196-1)
浪江町	0243-62-0123	
双葉町	0120-455-770	双葉町:旧騎西高校 (埼玉県加須市騎西598-1)
大熊町	0120-26-3844	大熊町:会津若松市役所追手町第二庁舎内 (会津若松市追手町2番41号)
富岡町	0120-33-6466	
川内村	0240-38-2111	富岡町:郡山市大槻町西ノ宮48-5
いわき市	0246-25-0500	
福島市	024-525-3793	
本宮市	0243-33-1111	
郡山市	024-924-7101	

## 三条市に避難している世帯数(2012.9.13現在)

市町村名	世帯数
南相馬市小高区	43
南相馬市原町区	8
南相馬市鹿島区	1
浪江町	8
双葉町	4
大熊町	2
富岡町	2
川内村	2
いわき市	1
福島市	1
本宮市	1
郡山市	12

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号  
Tel 0256-34-5511